

速報

エコカー補助金

2011年12月20日に閣議決定された第4次補正予算案において、環境対応車の導入促進(環境性能にすぐれた新車の購入を補助する「エコカー補助金」)が盛り込まれており、環境にすぐれたトラック・バスについても、この補助制度の対象となることが盛り込まれています。



平成23年12月20日閣議決定
「エコカー補助金(環境対応車普及促進対策費)」

期間:平成23年12月20日～平成25年1月31日までの新車新規登録
◆但し、予算が無くなり次第終了となります。

環境対策への貢献および国内市場活性化を図るため、環境性能にすぐれた新車の購入(登録)に対し、補助金が交付される「エコカー補助金(環境対応車普及促進対策費)」が開始される見込みです。平成23年12月20日から平成25年1月31日までの間に、平成27年度燃費基準を達成した新車※1を購入(登録)し、1年間使用※2する方が補助金の対象となります。

※1:現金購入のみならず、ローン、割賦・クレジットにより購入されたものも対象となります。リース、レンタルに供する車として購入されたものも対象となります。
※2:新車新規登録日より1年以上の間、原則として同一者による使用が求められます。但し親族間の譲渡等に伴う名義変更については認められる場合もあります。

対象条件	金額		
平成27年度燃費基準達成※ 	大型 GVW12トンクラス 90万円	中型 GVW8トンクラス 40万円	小型 GVW3.5トンクラス 20万円

※このほか、電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・天然ガス自動車・燃料電池自動車も対象

平成23年度補正予算の成立が前提となります。成立時期や運用の詳細については未定です。

エコカー補助金は、期間内でも**予算が無くなり次第終了**となります。
お早めの購入・登録をおすすめします！

さらに、**エコカー減税は、平成24年3月31日までの登録が一番お得です！**

	エコカー補助金
大型トラック GIGA FORWARD (GVW12t超 FTR/S・FVR/Z) 大型バス ERGA GALA	90万円
中型トラック FORWARD (GVW12t以下 FRR/S・FSR/S)	40万円
小型トラック ELF (GVW3.5t超)	20万円

さらに、エコカー減税は、平成24年3月31日までの登録が一番お得です！

エコカー減税
重量税・取得税
+ 75%減税

いすゞは、「エコカー補助金」の対象車を豊富にラインナップしています！

大型トラック

GIGA

単車系

- 単車系全車(消防車は除く)

トラクタ系

- 4×2トラクタ全車
- 6×4(基準内)トラクタ全車(6×4(標準)トラクタ、フルトラクタは除く)

FORWARD

GVW12t超

- GVW20トン全車(191kW(260PS)車は除く)
- GVW16トン全車
- GVW14.5トン全車

中型トラック

FORWARD

GVW12t以下

- GVW11トン全車(低床4WD・BSRは除く)
- GVW8トン全車(低床4WDは除く)

小型トラック

ELF

- 2WD全車
- 4WD GVW5トン車(新普通免許対応車)

大型バス

ERGA GALA

- 全長12m車全車(全長9m車は除く)
- GVW14トン超車(191kW(260PS)のAT車は除く)

詳しくは、いすゞ販売会社へお問い合わせください。

- 当チラシ記載の仕様、諸元は予告なく変更することがあります。
- 当チラシはSI(国際単位系)表示と従来表示(カッコ内)の両方を記載しています。
- ボディカラーは撮影条件、及びインクの色合上、実際の色とは多少異なって見える場合があります。
- 当チラシは2011年12月現在のものです。

いすゞ自動車販売株式会社
〒140-8722 東京都品川区南大井6丁目26番1号
大森ベルポートA館

http://www.isuzu.co.jp

GR0206
1112

ISUZU COMMERCIAL VEHICLE NEWS CV NEWS

—お客様の経営に役立つ情報をタイムリーに発信—

～買うトラックから使うトラックへ～

いすゞメンテナンスリースお客様導入レポート フルプラン編

有限会社かりゆし運送様

「月々のコスト明確化」で収支を先読み、フルプランが経営の効率化をサポート。



代表取締役 平安座 武明氏

導入車両データ ギガ

型式: LKG-CYJ77A
エンジン: 6UZ1-TCS 279kW (380PS)
ボディ: ウイング
主な装備: スムーサーG
最大積載量: 13,600kg

この車両の主な積荷: 精密機器
運行経路: 神奈川県より関東一円
月間平均走行距離 10,000km

【会社概要】
会社名: 有限会社かりゆし運送
所在地: 神奈川県小田原市小竹75-1
設立年月日: 2005年1月
代表取締役: 平安座 武明(へんざ たけはる)
従業員数: 45名
保有車両台数: 40台

きめ細やかな荷主様ニーズへの対応で事業を拡大

創業当初は、冷凍車による食品輸送を中心に行っており、以来、荷主様のニーズに真摯に応えることで信頼を勝ち取り、順調に業績を上げてこられた同社。いまでは雑貨・日用品や薬品、そして今回ご紹介したギガで輸送している精密機器等まで、積荷を拡大されています。

このギガの導入後には、中型フォワード導入にもフルプランを活用して増車、静岡にも営業所を出されるなどますます事業を拡大されています。経営に最適をもたらすソリューションとして、いすゞメンテナンスリースは、これからも同社の発展をサポートし続けていくでしょう。

フルプラン導入前

突発的な車両不具合で、先読みできないコストが発生。そのため収支管理にも負担大。

従来は、車両に不具合が出た場合「その都度修理費用を出せばよい」と考えていたそうです。しかし大型車を運用し始めた際、それまでの経験では読み切れない不具合が起きてしまう度に、思いもよらぬタイミングで修理コストが発生。その結果、月々のコストが先読みできず、収支管理の負担が大きくなってしまっていました。

24時間365日の輸送体制が強み。稼働の安定確保も重要課題。

荷主企業の「なるべく在庫を持たないよう、ジャストインタイムで積荷を納めて欲しい」というニーズに応えるため、創業以来、一貫して「24時間365日対応」の輸送体制を敷いてきた同社。荷主企業から依頼があればどこにでも運行する姿勢で信頼を勝ち得てきたため、車両の不具合で稼働が止まってしまうことだけは、なんとしても避けなければならませんでした。

フルプラン導入後

財務の負担軽減

月々のコストが明確になったことで収支把握が正確になり、先読みができることで資金計画の立案が容易に。

「フルプランの導入によって、まず何よりも月々のコストが一定・明確になったため、収支を把握しやすくなりました。その結果、財務面での精度が向上し、管理負担も軽減できましたね。また、あらかじめ必要なコストが先読みできるので、将来の資金計画も立てやすくなるなど、大きな経営上のメリットを感じています」

稼働に安心

正規ディーラーによる確実点検と最適整備を評価。安定稼働と同時に輸送品質も確保。

「いすゞさんによる確実な点検、そしてその結果に基づいた必要十分な整備のおかげで、安心して車両を稼働させられ、故障の心配も減り、輸送品質の確保に繋がっています。また、運行中に故障してしまうと、代替車両の手配やレッカー移動等にも費用が掛かるので、それらも同時に抑えることができていると考えています」

いすゞメンテナンスリースのご紹介

正規ディーラーならではの質の高いメンテナンスで安心稼働をフルサポートいたします。

メンテナンスリースは、車両を“買う”から“使う=リース”に転換する新たな車両導入の手法です。いすゞは、そのメリットであるコスト明確化・平準化や、資金の有効活用、管理業務の低減のみならず、「トラックのプロ」ならではの視点で磨き上げた最適な整備メニューにより、安心稼働をフルサポートします。

いすゞが点検スケジュールを管理



- 確実に定期点検を実施
- 管理業務の負担も軽減

最新の設備と専門スタッフにより点検



最先端の設備機器 専門スタッフ

- 正規ディーラーだからこの確実な点検と車の状態に合わせた最適な整備
- 定期点検時に計画的に整備を行なうため、都度整備より稼働率の高さで有利

指定整備項目の整備および点検結果に基づく整備



※整備メニューはプランにより異なります。詳しくは下記「プラン内容」をご参照ください。

万が一、遠隔地で不慮のトラブルがあった場合も、全国のサービス工場が利用可能だから安心です。

プラン内容

	車両	期間中の諸税及び自賠責保険料	車検整備法令定期点検	オイル類、エレメント類交換	消耗品類交換	故障修理	みまもりくんオンラインサービス	任意保険料	バッテリー交換 タイヤ交換
おすすめ 最高の安心稼働を追求した	フルプラン	○	○	○	○	○	○*	オプション	オプション
必須項目のみにしぼった	ライトプラン	○	○	○	×	×	オプション	オプション	オプション

※エルフルプランはオプション

契約コース

おすすめ 低額コース(クローズドエンド)

リース期間終了時に返却または再リースを前提としたリーズナブルなリース料を設定。コストの抑制、稼働の安定を最優先に考えるお客様におすすめのコースです。

買取コース(購入選択権付)

購入選択権付でリース期間終了後に買取り可能なコースです。再リースもお選びいただけます。

*リース料および購入選択権行使価格は車両・仕様等により異なります。再リース時のメンテナンス内容は原契約と異なります。

速報

いすゞメンテナンスリースによる車両導入も補助対象— 「エコカー補助金」開始の見込み!

(環境対応車普及促進対策費)

- 平成27年度燃費基準を達成した新車(新規登録車)購入時、購入車に対して補助金を交付。(現金・ローン・割賦・クレジット・リース・レンタルが対象)
- リースの場合、所有者であるリース事業者が申請対象。
- 平成23年12月20日(閣議決定日)～平成25年1月31日までに新車新規登録された自動車。
- 予算額を超過する場合には、申請締切前であっても募集は終了。
- 新規登録日より1年以上の間、原則として同一の者による使用(車検証上の使用者名義を変更しないこと)が必要。

上記内容は平成23年12月現在の経済産業省・国土交通省発表内容に基づき作成しています。実際の制度実施には「平成23年度第4次補正予算案」可決成立が必要となります。

環境要件	対象車/クラス	補助金
平成27年度 燃費基準達成*	大型(GVV12tクラス)	90万円
	中型(GVV8tクラス)	40万円
	小型(GVV3.5tクラス)	20万円

※このほか、電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・天然ガス自動車・燃料電池自動車も対象。

前回のエコカー補助金は予算額超過により期間前に終了となっておりますので、お早めに新車導入をご検討ください。

- いすゞメンテナンスリース「フルプラン」「ライトプラン」はメンテナンスリース契約です。
- お取扱いは、当社指定のリース会社となります。
- お取扱いにつきましては、別途審査が必要となります。
- 本チラシの内容は予告なく変更することがあります。
- 本チラシは2012年1月現在のものであります。

いすゞ自動車販売株式会社
〒140-8722 東京都品川区南大井6丁目26番1号
大森ベルポートA館
http://www.isuzu.co.jp

GR0205
1201

輸送リーダー

2012 January 1
Vol. 186

首都高速・阪神高速が「距離別料金」へ移行 普通車500~900円・大型車1,000~1,800円が原則

首都高速・阪神高速が平成24年1月1日(日)午前0時をもって、従来の料金圏のある均一料金から料金圏のない「距離別料金」へ移行することとなった。これまでこの2大都市圏内の高速道路は、大量の交通量を迅速に処理するため、料金収受に時間の掛からない均一料金を採用してきた。しかし、ネットワーク拡大に伴う利用距離のバラツキ拡大により、短距離利用と長距離利用の通行者間で負担の不公平感が大きくなってきたこと、料金圏内利用と複数料金圏利用で同距離であっても通行料金が異なっていたこと、またETCの整備と利用が進み、出口料金所における利用距離の把握が不要になってきたことなどを背景に、料金圏のない距離別料金へ移行することとなった。また今回の移行に伴って各種割引制度にも変更があり、物流事業者向けの割引に関しては首都高速の場合「車両単位割引」「契約単位割引」で、阪神高速の場合「多頻度割引」「大口割引」で、それぞれ最大割引率の拡充が行なわれる。

■首都高速・阪神高速の距離別料金概要

利用距離	ETC普通車	ETC大型車
6km以下	500円	1,000円
6km超~12km以下	600円	1,200円
12km超~18km以下	700円	1,400円
18km超~24km以下	800円	1,600円
24km超~	900円	1,800円

*阪神高速の8号京都線はこれまで通りの均一料金

*現金車は原則、普通車900円・大型車1,800円【但し一部端末区間は除く】

業界羅針盤

厚労省 死亡災害が急減 昨年からの緊急要請が奏効
グリーン経営トラック認証企業 まもなく3000社
高齢者の雇用確保 運輸、96%が実施